

平成21年度実績事務事業評価シート (Aシート)

作成日：平成22年8月25日

整理番号	01-08020300501		事業種別	工 事		事業態様	継続		
事務事業名	大山・松沢線(安達太良ドリームライン)整備事業			区分	コード	名 称			
総合計画体系	前期基本計画	区分	コード	名 称		款	8 土木費		
		基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		項	2 道路橋りょう費		
	施策	8	都市基盤の形成		目	3 道路新設改良費			
	基本事業	1	都市計画道路・幹線市道の整備	細目	2 幹線道路新設改良事業		細々目	1 大山・松沢線(安達太良ドリームライン)整備事業	
				事務事業の根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 有	道路法、道路構造令		<input type="checkbox"/> 無	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (19 年度 ~ 28 年度)								
事業概要(事業のあらまし)	事業計画に基づき、幹線道路の大山・松沢線拡幅工事を国庫補助事業により実施する。本線は、1期整備区間(国道4号線から長屋平交差点)および安達太良大橋の事業完了にあわせて、周辺の市町村(二本松I.Cと船引・三春I.C)を結ぶ広域交通道路とし整備を図るものである。さらに、歩道が未整備で危険な白岩小学校周辺の通学路の整備をして、児童等の安全・安心な環境確保も図る。全体事業(H19~28)内容は、施工延長L=780m、幅員W=6.0(歩道2.5m)の改良舗装工事(一部橋梁区間)等である。本年度(H21)実施内容は、①用地買収・物件補償(すべての用地買収はH22年度で完了予定)、②橋梁(函渠)積算、③橋梁(函渠)および改良工事【暫定土工】で、③は繰越工事(完成工期22.7.20)となる。								
計画等での位置付け	<input checked="" type="checkbox"/> 総合計画 前期基本計画主要事業			担当部課等	白沢総合支所		産業建設課		
	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的財政健全化計画 基本計画・構想・新規事業			担当係	建設係		記入者	三瓶明	
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成21年度重点事業			一次評価者(課長等名)		渡辺利広			

1 行動方針 (PLAN)

事業目的	対象(誰を、何を)	イ) 市民(土地等関係者も含む)および道路利用者		ロ) 道路	区分	指標名	単位
	意図→目指す成果(対象をどのような状態にしたいのか)	幹線道路の整備により、地域の発展と市民の安全・安心で快適なまちづくりを促進する。現在、本線は幅員狭小で大型車輛等(道路利用者)の通行に支障を来しているため道路幅員を広げ、歩車道分離を図り、大型車輛の通行や学童等の安全な歩行を可能にしたい。		⇒	成果指標	事業進捗率(事業費)	%
手段(事業の具体的な内容、手順等)	①認可協議(本年度申請) ②要望協議(次年度概算要望) ③本年度事業の執行(関係機関との協議、用地買収・物件補償、工事等の設計、契約、着手、施工管理、設計変更、検査、引渡し、支払) ④改要望協議(次年度本要望) ⑤完了実績報告		⇒	活動指標	区分	指標名	単位
				活動指標		用地買収面積	m ²
						補償件数	件

2 実施 (DO)

○事業費と財源の推移

区分	年度	平成20年度(決算)		平成21年度(決算)		平成22年度(決算)	
		経費	金額	経費	金額	経費	金額
直接事業費			(千円)		(千円)		(千円)
	測量試験費(交付金事業)	5,102		1,133			
	工事請負費(交付金事業)	19,095		40,308			
	用地費(交付金事業)	317		131			
	事務費(交付金事業)	1,513		1,015			
	用地費(地方特定事業)	8,712		8,739			
	補償費(地方特定事業)	49,083		20,184			
	①事業費計	83,822		71,510		①事業費計	
人件費	②人数(年)	0.30		0.30		②人数(年)	
	③平均人件費	8,608		8,375		③平均人件費	
	④=②×③	2,582		2,513		④=②×③	
	総事業費 ①+④	86,404		74,023			
財源内訳	国庫支出金	14,315		23,420			
	県支出金						
	使用料及び手数料						
	起債	60,300		39,600			
	その他						
一般財源	11,789		11,003				

○事務事業の実績

活動指標	指標名	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成25年度
			(実績)	(実績)		(目標年度)
活動指標	用地買収面積	m ²	1,069.35m ²	1,277.44m ²	779.10m ²	H22に用買完了
	補償件数	件	1件	1件	1件	H22に補償(家屋のみ)完了

○事務事業の成果

	指標名	単位	平成20年度 (実績)	平成21年度 (実績)	平成22年度	平成25年度 (目標年度)
成果指標	事業進捗率(事業費)	%	17.8 (累計: 30.9)	15.2 (累計: 46.0)	13.9 (累計: 59.9)	7.0 (累計: 80.9)
	用地買収率(事業費)	%	20.6 (累計: 74.2)	20.2 (累計: 94.4)	5.6 (累計: 100)	H22に用買完了

3 評価 (CHECK)

【1次評価】

項 目		区 分		選択理由の説明		項目評価
目的 妥当性	1	意図が政策・施策体系と結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	→	本線を改修することにより、道路を利用する人々の安全・利便性(移動の効率化等)を確保する。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切
	2	市が行うべき(関与すべき)事業か?	<input checked="" type="checkbox"/> 行う必要がある <input type="checkbox"/> 行う必要がない	→	道路管理者の責務として、道路を利用する人々の安全・利便性を確保し向上することは重要である。	<input type="checkbox"/> 不適切
有効性	1	目的を達成するための手段(実施方法)は有効か?	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> やや有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	→	歩道が未整備で危険な白岩小学校への通学路に、歩道を設置(歩車道分離)して、児童等の安全・安心な環境を確保することは、目的達成の手段として有効である。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2	成果指標の目標値の達成状況は?	<input checked="" type="checkbox"/> 順調である <input type="checkbox"/> やや順調でない <input type="checkbox"/> 順調でない	→	財政健全化計画(年次計画)の事業調査と連動して成果指標の目標達成に努めている。	
効率性	1	投入した事業費又は人員に見合った効果は得られているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> やや得られていない <input type="checkbox"/> 得られていない	→	事務事業として最小限の経費で実施するために、効率性の向上を進めた。そして、市民の安全・安心で快適なまちづくり整備が推進される効果が得られた。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切
	2	効率的な方法で実施されているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている <input type="checkbox"/> やや実施されていない <input type="checkbox"/> 実施されていない	→	事業内容の改善およびコスト削減を考慮して、計画・設計を進めてきた。そこで、河川(白岩川)構造物を橋梁から函渠に変更しコスト削減を図った。	
公平性	1	受益者の負担が適正かつ特定の個人や団体に偏っていないか?	<input checked="" type="checkbox"/> 馴染まない <input type="checkbox"/> 適正である <input type="checkbox"/> やや適正でない <input type="checkbox"/> 適正でない	→	道路は不特定多数の人々が利用するものであり公平であるため、受益者負担はもとめられない。	<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切

【2次評価】

全体評価	意見
<input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> やや不適切 <input type="checkbox"/> 不適切	

4 評価による行動 (ACTION)

	【1次評価】		【2次評価】	
	今後の方向性	方向性に対する取り組み(課題と解決方法等)	今後の方向性	方向性に対する取り組み(方針の指示)
20年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	当初計画の事業期間は、5年間程度を予定していたが、財政健全化計画により、事業期間を繰り延べして10年間に変更した。このことにより事業の進捗率は低下したが、時間を掛けることにより、少しでも事業内容の改善および効率性(コスト削減)を考慮し進めていきたい。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
21年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input checked="" type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	事業内容の改善および効率性(コスト削減等)を考慮して整備事業を推進する。そして、最終的に事業期間の短縮も図れるように努めていきたい。	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	
22年度	<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了		<input type="checkbox"/> 拡大・重点化 <input type="checkbox"/> 手段等の見直し <input type="checkbox"/> 現状継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了	